

共同運営部門：中央放射線部

—概要—

放射線科部長が中央放射線部部長を兼任し、放射線診療(画像診断・IVR)・内視鏡診療・放射線治療に大別される。

中央診療部門として、放射線科(医師)・放射線技術科(診療放射線技師・事務員)・看護局放射線科(看護師・看護助手)および関連診療科(医師)で構成されている。

—運営—

毎月定例で「中央放射線部運営委員会」を開催し、画像診断機器の稼働状況(件数・故障履歴)の報告、その他の議題を検討している。

【中央放射線部受付】



—実績—

2014年度の稼働実績は以下のとおり。

中央放射線部実績 (2014年度)		年度計(件)	地域
単純撮影等	単純撮影	45,630	
	乳房撮影	1,090	
	歯科撮影	789	
	骨塩定量	906	14
	病室撮影	23,317	
	術中撮影	1,611	
計		73,343	
CT検査	単純	15,321	
	造影(心臓除く)	5,731	
	造影(心臓)	575	
	計	21,587	806
MRI 検査	単純	6,814	
	造影	1,447	
	計	8,262	1,232
血管造影 ・ TV検査	循環器	1,127	
	頭頸部	232	
	救命センター	327	
	他	1,230	
	計	2,889	
核医学検査		1,233	260
放射線治療		照射数	4,045
超音波検査		放射線技師乳腺	2,150
内視鏡検査	上部消化管	2,153	
	下部消化管	1,105	
画像取込み	CD-R	2,797	
	フィルム	283	
	計	3,080	

* 地域(病診連携)の件数は年度計に含む。

* 2013年度より救命救急センターでの撮影も含む。